

# 「良書ご案内」

書籍名	源氏物語	著者名	三田村雅子
出版社名	N H K 出版	発行年月	2015年12月

平安時代の常識は、現代のそれとは大いに異なります。来年のNHK大河ドラマ「光る君へ」を10倍楽しむためにも、本書から平安時代の習慣、生活様式、考え方等を紹介します。

平安時代は、794年桓武天皇が平安京(京都市)に都を移してから鎌倉幕府が成立する1185年までの約390年をいいます。古代から中世への過度期の時期で、意外にも江戸時代よりも100年以上長く続いています。当時の人口推計は、研究者によってまちまちですが、概ね450万～700万人といったところです。平安京の総人口は約10万人、その内貴族と呼ばれる人は150人から200人とまさにほんの一握りの超エリートでした。官位1位から5位までが貴族で、3位までが殿上人と呼ばれ清涼殿に昇ることができました。

紫式部が活躍したのは1000年前後のことであり、現代流に言えばフリーの作家です。源氏物語が評判となり、当時の最高権力者である藤原道長にスカウトされ、一条天皇中宮の彰子(道長の娘)に教育係として仕えることとなります。源氏物語は、貴族のスキャンダルを描いており、現代なら週刊文春、物語というフィクションとしていますが、官位を独占する藤原氏全盛期によく書けたものだと感心します。

結婚は通い婚が基本でした。妻の実家がすべての費用を負担して、妻は夫に経済的な面倒をみてもらえません。妻の実家は婿を大事にして、着物も食べ物もすべてまかないます。(うらやましい…！)

結婚適齢期は基本的には男性は15歳以上、女性は13歳以上です。清少納言は16歳、藤原彰子は12歳、藤原道長は22歳、紫式部は晩婚の29歳の時期でした。

自由恋愛ではなく、男性が女性の噂を聞きつけて、思いを伝える和歌を送ります。顔がわからないまま何度も手紙のやり取りが続き、その後御簾越しに話をするといった段取りで進みます。

(和歌ができなければ、求婚できない…！)

教養は箏(そう)、琴(きん)、和琴(わごん)といった楽器と和歌が必須のたしなみでした。

当時の天皇制では、親王のみが皇位継承権を持ちます。天皇の子でも母親の身分が高い者しか親王になれません。親王になれない子供には性が与えられました。源氏物語の主人公の光源氏は「天皇になれなかった皇子」ということで、コンプレックスを持っていました。

平安中期において広まった「もののけ」という観念があります。心身の弱り目に取りつき危害を加える霊のことで、死霊、生霊から妖怪に至るまでさまざまな形態が現れます。源氏物語にも登場しますが、当時の人々はこれを大変怖れ、ちょっと具合が悪くなると「もののけ」の仕業かと疑い、祈禱をしたり、お祓いをしたりしました。映画にもなった有名な安倍晴明という陰陽師が脚光を浴びたのもこの時代のことです。岩城



私は自転車大好きチャリダー。歩くのとはまた違う、まちの雰囲気や季節を感じられるのがいい。今回はフランスと日本の話を。

フランスは2050年のカーボンニュートラル達成を目標に掲げ、実現の鍵の1つが移動手段のグリーン化。2018年の報告書によれば、移動はフランスで排出される温室効果ガスの30%を占め、うち97%が道路から発生、これを受け、仏政府は電気自動車・自転車の購入に補助金制度を導入するなど、市民のモビリティ改革を後押ししている。そこへ1つ新しい選択肢が加わった!

バッテリーとBluetoothを搭載した自転車の車輪“Teebike”。自転車の前輪を外し付け替えるだけで、簡単に手持ちの自転車が電気自転車に変身!自転車の最適化であり費用の節約だけでなく資源の有効利用、さすがフランス、世界のチャリダーたち興味津々?

日本で唯一「おもしろ自転車」の製造を手掛ける、オートクラフト・I Z U(静岡)は約40年前伊豆のサイクルポータルセンター等で走るカスタム自転車を作ったのがきっかけで、そこから、年齢や経験、障害の有無などにかかわらず誰でも乗れる「インクルーシブ自転車」を開発し、普及に乗出した。車椅子の方が自分の車椅子から降りずにそのまま乗れるペリカンサイクル。子供が面白い物は大人も面白く、お年寄りも障がいのある方も楽しんでくれるのが新しい発見だったと高田二郎専務。長崎県のハウステンボス園内を走る自転車もあるとか。関西圏の人間なら幼少期に一度は「関西サイクルポータルセンター」でオモシロ自転車に乗った経験

発行所：株式会社ライフデザイン研究所

ありませんか?あの時のワクワク感、誰もが感じてほしい、そのうち空飛ぶ自転車も?

所在地：〒541-0048 大阪市中央区瓦町3-4-87サビル2F Tel 06-4708-6844 Fax 06-4708-7067

編集人 伊藤



編集後記

